

## 第1号議案 2004年度事業報告・部会活動報告

(2004年4月1日から2005年3月31日まで)

### 活動の状況

各種団体や諸官庁への窓口として対応し、意見交換・具申などを行っている他、警察署や消費者相談センターなどからの問い合わせも多く、それぞれ適切に対応している。またインターネット利用者であるユーザーからも、メールや電話で、直接、意見・苦情・問い合わせ等も多くあり、内容によっては長時間に渡る対応なども行っている。

本年度の大きな問題として2005年4月に「個人情報保護法」が施行されるにあたり、「電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン」が改定されました。個人情報漏えいが問題になっている昨今、事業者の対応について大きな負担が予想されます。この件に対しての説明会などを数回に渡り関連団体で行いました。これに伴い、財団法人日本データ通信協会及び電気通信事業関連の4団体（社団法人電気通信事業者協会、社団法人テレコムサービス協会、社団法人日本インターネットプロバイダー協会、社団法人日本ケーブルテレビ連盟）で「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき電気通信事業分野を対象とした認定個人情報保護団体を設立。財団法人日本データ通信協会内に「電気通信個人情報保護推進センター」を設けて苦情処理等に対応することになりました。また、法制面で「プロバイダー責任制限法ガイドライン」を法務省の要請で名誉毀損・プライバシー関係に対して一部改定、商標権についての取組も始めております。

世界情報サミット（WSIS）が提起したインターネットガバナンス・ワーキンググループの活動に参加し、現在の民間主導の体制を維持発展させていくことを通して社会的に安心・信頼できるインターネットの運用管理・利用の体制を国際的に確立することを目指して日本のインターネットコミュニティおよび産業界の組織・団体・個人の有志によって「インターネットガバナンス・タスクフォース」が設置されました。当協会でも他団体と同様1年間の期間限定ですが、参加することになりました。

毎年行っている調査「インターネットの利用実態に関する調査研究」は、総務省からの受託となり、インターネットユーザーの現状とインターネットサービスプロバイダー（ISP）相互接続を調査分析したものを作成しました。財団法人マルチメディア振興センターからの受託調査はISP等が日々対応に追われている「迷惑メールの実態と対応策に関する調査研究」についてとして、ユーザーや事業者からのアンケートを実施、冊子にまとめました。

## その他の協会活動報告

### 1. Telecom-ISAC Japan の活動

昨今の IT（情報通信技術）の飛躍的な発展に伴い、インターネットの普及と情報ネットワーク化がすすみ、誰もが容易に情報を創造、発信、共有出来るようになった。その反面、不正アクセス、ウイルス、Dos 攻撃などによる被害が世界中で多発しているのが現状である。米国においては、通信、金融などの重要インフラ業界において ISAC（Information Sharing and Analysis Center）が設立されており日本でも同様の仕組みを構築することが必要であると考え「インシデント情報共有・分析センター（Telecom-ISAC Japan）」を設立、情報通信業界内における情報を分析、共有することを目的として活動を行っている。

設立当初から JAIPA で事務局を行ってきたが、このたび財団法人日本データ通信協会へ編入することになった。現在メンバーは 12 社加入しており、預かっている資産（設備や金銭、関連書類等）の移動を適正に行い、事務局機能のすべてを新しい財団法人日本データ通信協会内に設立される新組織へと下記の通り移転した。

- ・ 理事会・総会（2004 年 10 月 13 日）
- ・ 2005 年 2 月 10 日（木）閉め日  
2 月 21 日（月）移転

担当：境専務理事

### 2. インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

インターネット接続サービス事業者の業界団体である当協会及び社団法人テレコムサービス協会、社団法人電気通信事業者協会は、ブロードバンド環境下で安心してインターネットを利用できるようにインターネット接続サービス安全・安心マーク制度を設け、運営を行っている。

この「安全・安心マーク」は、一般利用者が事業者を新たに選択する際、ユーザー対策やセキュリティ対策などが、一定基準以上であるという目安を提供するものである。

また、個人情報保護法が 2005 年 4 月に施行されることから審査項目に「個人情報保護に関する取組み」を新設、「インターネット接続サービスの提供において、主たるシステム・機器・設備等について特定のインターネット接続サービス事業者に 業務を委託、または依存しているインターネット接続サービス事業者でも安全・安心マークを取得できるように規定を追加しました。

審査委員会：2004 年 10 月 13 日、2005 年 2 月 16 日

審査項目等検討会議：

2004 年 8 月 31 日、10 月 5 日、10 月 20 日、11 月 5 日、11 月 8 日、11 月 24 日、

12月1日

2005年1月20日、3月17日

担当：福田副会長、立石事務局長代理

### 3. Internet Week2004 実行委員会

Internet Week とは毎年行われているイベントであり、インターネットに関する技術の研究・開発・構築・運用・サービスにかかわる人々が一堂に会して関心を持つテーマについて議論し、理解と交流を深めるためのイベントで8回目。

開催日：2004年11月30日（月）～12月3日（金）

場所：パンフィコ横浜

会議：2004年5月24日、7月20日、9月24日、10月19日、  
11月9日、19日、24日

担当：石川

当協会でも行政法律部会「インターネット上の法律勉強会」で毎年参加し、今回で5回目の参加となる。

JAIPA 開催：12月2日（木）「インターネット上の法律勉強会」1日開催

現在、ネット上で起こっている迷惑行為、犯罪的行為についての最新情報の提供と、それらへの対応に苦慮しているプロバイダーの現状を紹介することが出来た。パネルディスカッションでは法律的なアドバイスにとどまらず、実務的対応についても議論することができ、有意義であった。また、期待通りの集客が出来、参加者の評判も概ね好評だった。

### 4. ドットコムメイト問題作成部会

NTT コミュニケーションズ（略称：NTT Com）が、2001年5月から実施しているインターネット検定「.com Master（ドットコムマスター）」の、より基礎的なレベルの検定として、「.com Mate（ドットコムメイト）」がある。その問題検討に参加している。

また、インターネット検定「.com Master」および「.com Mate」を、健全な日本におけるインターネットおよびそれを利用するユーザーの拡大に貢献する検定制度として JAIPA で、推奨している。

会議：2004年8月30日、10月4日、11月8日、12月6日

2005年1月17日

担当：中村前事務局長 立石事務局長代理

### 5. 電気通信事業分野におけるプライバシー情報に関する懇談会

電気通信事業分野においては、電子化された情報がネットワークを介して迅速に流通するネットワーク社会において、プライバシー情報の取り扱いについて関心が高まっており、

個人情報保護法制に関する議論等が行われている。一方において、電気通信を利用した新たな不適性行為による被害も生じてきており、電気通信事業者が所持しているプライバシー関連情報の保護のあり方が様々な角度から議論されるようになってきているところである。以上の状況を踏まえ、電気通信事業分野におけるプライバシー情報の取り扱いに関し、国内及び海外の動向を調査するとともに、我が国において取り組むべき方策について幅広い関係者の意見を聴取し検討を行っている。本年度は、

会議：2004年4月19日、5月26日、6月23日

担当：弘灰行政法律部会 部会長

#### 6. ネットワーク音楽著作権協議会

音事協・音制連との公式協議交渉準備会

担当：弘灰行政法律部会 部会長

#### 7. ネットワークセキュリティ情報マネージャー（NISM）会議

サイバーテロ対策として、情報セキュリティに関する専門家を育成・配置することを目的としている。NISM 推進協議会参加団体は、社団法人テレコムサービス協会、社団法人日本インターネットプロバイダー協会、財団法人データ通信協会、社団法人電波産業会、ネットワークセキュリティ登録事業者協議会、通信機械工業会及び社団法人電気通信事業者協会で構成されている。

会議：2004年4月27日、9月9日

2005年3月3日

資格試験 NISM 基礎 （2004年7月5日～6日、9月13日～14日）

NISM 中級 （2004年7月7日～9日、9月8日～10日、  
9月15日～17日）

専門コース

サーバ編 （2004年9月27日～29日）

セキュリティポリシー （10月4日～5日）

監視実践（新規） （10月6日～7日）

担当：中村前事務局長 立石事務局長代理

#### 8. ThinkQuest@JAPAN（JAPIAS= NPO 学校インターネット推進協会）

ThinkQuest は世界中の生徒に、自分自身にとって役に立つ Web ページ、また他の生徒達にとっても役立つものであり、来るべき 21 世紀への備えとなるものを作ることを推し進める教育プログラム。単なる Web コンテストの枠を越えて、新しい学習法そして教授法のモデルになる。

会議：2004年4月17日、4月19日、6月12日、7月23日

担当：境専務理事

#### 9. 情報通信・法制の動向に関する勉強会

財団法人電気通信振興会が事務局になって総務省の田中栄一総合政策課長を座長とした勉強会が毎月開催されている。

会議：2004年4月23日、5月21日、6月18日、7月16日、9月17日

10月27日、11月19日、12月17日

2005年1月21日、2月18日、3月18日

担当：境専務理事

#### 10. テレコム予算・税制会議

財務省に対しテレコム関連の予算措置税制を改善等

会議：2004年9月15日

担当：境専務理事

#### 11. プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会

- ・「プロバイダ責任制限法名誉毀損・プライバシー関係ガイドライン」一部改定を行った。

会議：2004年9月16日

担当：中村前事務局長 立石事務局長代理

- ・名誉毀損・プライバシー関係ワーキンググループ

会議：2004年6月30日、7月14日

担当：中村前事務局長 平

- ・プロバイダ責任制限法ガイドライン等検討協議会「商標権WG」の設置  
インターネット上においては商標権（いわゆるブランド）などの知的財産権の侵害が横行しており、国際的にも大きな問題となっており、また政府の知的財産戦略本部においても、これらの知的財産権侵害への対応について検討しており、権利侵害への対応が求められているため、12月16日に設置された。今後定期的に会議が行われる。

会議：2004年12月24日、2005年1月11日、25日

担当：日本電気株式会社 原田和宣氏

#### 12. APRICOT2005

プロバイダーなどネットワーク運用に携わる技術者を対象とした実用的な技術や知識の習得を目指す会議の名称です。インターネット利用の拡大、特に商用サービス・プロバイ

ダー（ISP）が急増しているアジアにおいて APRICOT は、世界のトップレベルの技術者を講師に招き、技術者の人材育成、実用的な技術と知識の習得を主な目的として毎年 1 回開催されている。

開催日：2005 年 2 月 18 日～25 日 8 日間予定

開催地：京都国際会館（KICH）

会議：2004 年 4 月 26 日、6 月 17 日、9 月 22 日

担当：中村前事務局長 立石事務局長代理

### 13. 個人情報保護に関する講演会

2005 年 4 月に個人情報保護法が制定されるにあたり「電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン」の改定について 4 団体（社団法人電気通信事業者協会、社団法人テレコムサービス協会、社団法人日本ケーブルテレビ連盟、社団法人日本インターネットプロバイダー協会）にて講演会を行った。

開催日：2004 年 9 月 28 日

### 14. 認定個人情報保護団体

財団法人日本データ通信協会及び電気通信事業関連の 4 団体（社団法人電気通信事業者協会、社団法人テレコムサービス協会、社団法人日本インターネットプロバイダー協会、社団法人日本ケーブルテレビ連盟）で「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」に基づき電気通信事業分野を対象とした認定個人情報保護団体を設立。財団法人日本データ通信協会内に「電気通信個人情報保護推進センター」を設けて以下の業務を行うことになった。4 団体に加盟している会員については、優遇措置が取られている。

- 対象事業者の個人情報の取扱いに関する苦情の処理
- 個人情報の適正な取扱いの確保に寄与する事項についての対象事業者に対する情報の提供
- 対象事業者に対し、個人情報保護指針を遵守させるために必要な指導、勧告その他の措置
- その他、対象事業者の個人情報の適正な取扱いの確保に関し必要な業務

会議：2004 年 10 月 6 日、11 月 9 日、11 月 29 日、12 月 7 日、16 日、22 日

2005 年 1 月 11 日、18 日、2 月 2 日、16 日、22 日、

3 月 1 日、9 日、14 日

説明会：2005 年 3 月 4 日

担当：境専務理事、ニフティ株式会社 木村孝氏

## 15. インターネットガバナンスタスクフォース (IGTF)

インターネットガバナンスは企業と市民・利用者が協調し、民間分野が主体となって推進し、政府はこれに協力・支援することを基本理念とすべきだと考える。この理念に基づいた実践を深め、その内容をモデル化し、国際社会の協調活動に反映させる「インターネットガバナンス・タスクフォース」を設立。政府による規制・管理強化を避けるためには、民間の自主的な活動の重要性を訴え、産業界に加えて市民社会・利用者側の積極的な参画・協力が重要と考えられる。

このタスクフォースの活動を通して、インターネットがもつ、自律分散型で、技術革新と自由な利用を促進するオープンな基本特性をさらに発展させ、民間の活力を活かし、広く社会に貢献できるガバナンス形態を国際的にも実現することをめざしていく。

会議：2004年8月31日、9月9日、10月7日、11月8日、9日、17日  
12月22日

2005年1月11日、3月29日

担当：立石事務局長代理 (IGTF 副会長)

16. 迷惑 (spam) メールは、既にインターネット・メールのトラフィックの過半数を超えらると言うレポートもあり、単に受信者が迷惑すると言うだけでなく、インターネットの運用に携わる側にとっても大きな問題である。また、spam への対策は、単に技術的な取り組みのみで解決できる問題ではなく、それに加え、社会的な枠組での取り組みにより、包括的に解決される必要がある。このような現状をふまえ、インターネット・メールの運用と利用に関わる組織や個人が一丸となって、インターネット・メールの利用価値を守ることを目的として、包括的な対策に取り組むために迷惑メール対策委員会を設置することになった。

財団法人インターネット協会 (IAJapan) が中心となり、発足された。

会議：2004年10月12日、11月9日、12月8日  
2005年1月12日、3月17日

担当：立石事務局長代理

## 17. 部会間会議

協会の活動は部会中心だが、現状では部会同士の交流があまりない。各部会がどんなことをしているかは、議事録等で確認できるが、議事録では伝わってこないものも多く、メーリングリストで勉強会・会議などの呼びかけ等があるが、その重要性の強弱なども伝わりにくい。部会長・副部会長会議を定期的に行うことで各部会の活動を知り、今後の活動に反映していく。また、共同開催やそれぞれの懸案事項の話し合いなど有効な場となるよ

う発足した。

会議：2004年8月6日、9月7日、10月7日、11月11日、12月17日

2005年1月14日、2月18日、3月11日

担当：各部会長、副部会長、立石事務局長代理

#### 18. spam 問題ワーキンググループ

いろいろな問題を引き起こしている、迷惑メール、いわゆる spam に関する問題を扱う、「spam 問題ワーキンググループ」を本年 11 月に発足した。

この数ヶ月の間、海外の MAAWG の流れを組むグループの活動が日本でも始まったり、IETF において MARID の仕様を標準化しようとするなど、日本の事業者においても、技術的、法律的な状況を調査し、何らかの対策を取りまとめる段階になっており、このワーキンググループで扱う内容は、インターネットプロバイダーを含む全てのメールサーバーを管理する事業者にとって有益な情報をもたらすことから、継続的なスパム対策の情報を希望する ISP、ホスティング、レンタルサーバー事業者など、多くの会員の方にご参加いただき、スパム防止に役立つ、有意義な活動を行って行く予定である。また、すでに国内で活動を開始している、他団体とも相互に連携を取りつつ、インターネットでサービスを提供する組織が取りうる行動について検討していくことも考えている。

本年度は、マルチメディア振興センターからの受託「迷惑メールの実態と対応策に関する調査研究」のため技術的な勉強会を行った。

会議：2004年11月11日（準備会）、11月25日、12月15日

勉強会：2005年1月26日、2月8日

担当：立石事務局長代理

#### 19. 日・韓 ISP 交流会

2004年夏に KISPA からの申し入れにより JAIPA と日韓 ISP 同士の交流を図った。韓国からは 19名の KISPA 会員・関係者が来日した。今回は訪日してもらい、次回は JAIPA 側が訪韓する予定。

・12月9日（木）

9:15～10:30 企業訪問：日本インターネットエクスチェンジ（JPIX）（大手町）

10:30～12:00 企業訪問：フュージョンコミュニケーションズ コントロールセンター（大手町）

13:30～18:35 日韓 ISP 交流会（都市センターホテル）

講演「VoIP サービスに関する日本の動向」NTTCom 社

講演「IPv6 ビジネス開発動向」IPv6 普及・高度化推進協議会

講演「インターネットの附加サービスに対する現況と戦略」KISPA

講演「韓国のインターネットの状況」KISPA

講演「日本のインターネットの状況」インプレス社インターネット生活研究所



JAIPA の説明」野口尚志 理事

「日韓ディスカッション」司会 石田卓也 理事、日韓各 4 名

18:45～20:30 WelcomParty (JAIPA 主催) (都市センターホテル)

・ 12 月 10 日 (金)

9:30～11:00 企業訪問：@ Tokyo 「DataCity」(豊洲)

11:15～12:30 企業訪問：「パナソニックセンター東京」(台場)

14:00～15:30 企業訪問：NEC「ブロードバンドソリューションセンター」(品川)

16:30～17:30 企業訪問：NTT コミュニケーションズ 「CoDenSQUARE」(渋谷)

18:00～20:00 会食 (KISPA 主催：「モ～モ～パラダイス」渋谷)

担当：境専務理事

## 20. インターネットガバナンスに関する連絡会

WSIS の 2nd フェーズであるチュニジアサミット (2005 年 11 月開催) に向けて設置された Working Group on Internet Governance 等の動きに対応するため、Prep Com や ITU、OECD、ICANN など WGIG に関する国内外の動きを情報交換するための会議。総務省各関連部署、JPNIC、JPRS、IAJ、JAIPA などが参加。

会議：2004 年 12 月 21 日

担当：立石事務局長代理

## 21. ICANN 会議参加

WSIS 及び WGIG をかなり意識した内容が各部会であった。ICANN オンブズマン制度の立ち上げなど、WSIS で ICANN 体制に対する批判を交わすための体制作りのように感じた内容が多かった。

- ・ マレーシア・クアラルンプール会議

開催日：2004 年 7 月 18 日～23 日

参加者：立石事務局長代理

- ・ 南アフリカ共和国 ケープタウン

開催日：2004 年 12 月 1 日～5 日

参加者：立石事務局長代理

## 22. ICANN 報告会

マレーシア・クアラルンプール ICANN 参加報告会

開催日：2004 年 8 月 25 日

担当：立石事務局長代理

## 23. 全国均衡のあるブロードバンド基盤の整備に関する研究会

我が国のブロードバンド（高速・超高速インターネット）の普及は目覚ましく、「e-japan 戦略」で目標とされた「高速インターネットを 3,000 万世帯に、超高速インターネットを 1,000 万世帯に」という「利用可能環境整備」の目標は達成され、「e-japan 戦略Ⅱ」において、IT 利活用推進の取組みが進められつつある。

ブロードバンド基盤の整備は、IT 利活用の高度化のために不可欠であり、我が国が均衡ある発展を遂げていくためには、全国どこでもブロードバンドが利用できる環境が実現されることが重要である。しかしながら、現状では、都市部を中心に整備が進展しており、採算性等の問題から民間事業者の闘志が期待しにくい地域は十分に整備が進んでおらず、地理的要因によるデジタル・デバイド（情報格差）の是正に向けた取組みが喫緊の課題となってきた。

そのため、本研究会において、ブロードバンドに関するデジタル・デバイドの実態やその発生要因を明らかにすると共に、全国均衡のあるブロードバンド基盤の整備に向けての課題と方策、今後のブロードバンド整備の目標につき検討する。

会議：10月7日、12月9日

担当：立石事務局長代理

デジタル・デバイド対策タスクフォース発足

会議：2005年3月3日、3月23日、24日

担当：立石事務局長代理

#### 24. フィッシング対策推進連絡会

総務省が現在米国を中心に問題となっている「フィッシング」について、インターネット接続サービスを提供する電気通信事業者（（社）電気通信事業者協会、（社）テレコムサービス協会、（社）日本インターネットプロバイダー協会、（財）インターネット協会、（財）日本データ通信協会）を中心に、対策の効果的な推進を図るため、「フィッシング対策推進連絡会」を開催。

検討内容は、送信者認証技術の導入・促進、プロバイダー等による情報の削除、ユーザーの周知、その他、必要に応じて国内外においてフィッシングの状況収集などをして、意見収集なども行う。

会議：2005年1月19日、1月26日、3月9日

担当：石田理事、立石事務局長代理

#### 25. 通信販売の新たな課題に関する研究会

インターネットを利用した通信販売の形態が急速に拡大しているのに伴い、通信販売に関する消費者トラブルの件数の増加や内容の変化が見られることから時代の変化に合った消費者取引の規範が求められている。このため、インターネット取引など新しい形態の通信販売について、消費者トラブルの現状や今後の方策を検討する。

また、いわゆる迷惑メールについて、通販の広告については特商法の規制があるが、送信者不明の悪質な迷惑メールは特商法による法執行が困難であるため、実効強化に向けた取り組みを検討する。経済産業省 消費経済政策課が担当で行っているものである。

1回目～3回目で迷惑メールの現状と対応策について中間取りまとめを行う方針が決まり、3回目において中間とりまとめが承認されたところ。現在は、各委員が業界・各社の現状について発表を行っている段階である。

会議：2004年12月6日、15日

2005年1月24日、2月7日、2月22日、3月18日

担当：野口理事

## 26. 迷惑メールへの対応の在り方に関する研究会

携帯電話等を中心とした、受信者の同意を得ず一方的に送信される広告・宣伝目的の電子メール（いわゆる迷惑メール）について、近年における送信行為の巧妙化・悪質化等を踏まえ、各国で行われている法整備等との国際的な整合性に配慮しつつ、「特定電子メールの送信の適正化等に関する法律」（平成14年法律第26号）に基づく取締り及び電気通信事業者における受信回避のための取組等に関し、迷惑メール流通の抑制・防止のために必要な対応方策について幅広く検討を行う。総務省 総合通信基盤局電気通信事業部消費者行政課が担当で行っている。

主な検討事項：

法施行後の迷惑メールの状況の変化

諸外国の法制度の整備等の状況

法制度の在り方、電気通信事業者の取組の在り方、利用者への周知啓発等の対応方策の検討

会議：2004年10月7日、22日、11月10日、12月20日

2005年2月9日

担当：野口理事

## 協賛・後援への協力

1. 協賛名義使用：「TECHNO-FRONTIER 2004」（2004年4月21日～23日開催）  
社団法人日本能率協会
2. 後援名義使用：「RSA Conference 2004 Japan」  
RSA Conference 2004 Japan 実行委員会（2004年5月31日～6月1日開催）  
運営：メディアライブ・ジャパン株式会社
3. 後援名義使用：「静岡県ホームページグランプリ 2004」  
静岡県ホームページグランプリ実行委員会（静岡県企画部情報政策室）
4. 協力：第7回全日本 Web 教材開発コンテスト「ThinkQuest@JAPAN2004（シンククエスト・アット・ジャパン 2004）」（2004年9月～2005年6月）  
特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会
5. 後援名義使用：「ココログブックスコンテスト」  
ニフティ株式会社
6. 後援名義使用：パネルディスカッション “デジタルコンテンツの「保護」と「利用」～Winny 事件を切り口に”（2004年10月3日開催）  
特定非営利活動法人シログネ・サイバーポール
7. 後援名義使用：「Network Security Forum 2004」（2004年10月28日～29日開催）  
NPO 日本ネットワークセキュリティ協会  
運営：株式会社 IDG ジャパン
8. 後援名義使用：「Global IP Business Exchange（グローバル アイピー ビジネスエクスチェンジ）」（2004年11月16日～18日開催）  
Global IP Business Exchange 実行委員会  
運営：メディアライブ・ジャパン株式会社
9. 協力名義使用：「ケーブルテレビ 2005」（2005年6月15日～17日開催）  
社団法人日本 CATV 技術協会、社団法人日本ケーブルテレビ連盟
10. 後援名義使用：「RSA Conference 2005 Japan」（2005年5月12日～13日開催）  
RSA Conference 2005 Japan 実行委員会  
運営：メディアライブ・ジャパン株式会社

## 協会の活動（日程順）

（※WG：WG略称、G：グループ略称）

- |    |               |   |
|----|---------------|---|
| 4月 | 06日（火）        | ブロードバンド普及部会主催「第3回BB勉強会」                                 |
|    | 06日（火）        | 第12回ブロードバンド普及部会   |
|    | 15日（木）        | 第23回ビジネス部会  |
|    | 16日（金）        | 第8回運営会議   |
|    | 20日（火）        | 第16回レンタルサーバ部会   |
|    | 21日（水）        | 第21回行政法律部会  |
|    | 22日（木）        | 第22回ユーザー部会  |
|    | 23日（金）        | 第29回地域ISP部会   |
| 5月 | 13日（木）        | 第24回ビジネス部会  |
|    | 14日（金）        | 第9回運営会議   |
|    | 18日（火）        | 第17回レンタルサーバ部会   |
|    | 19日（水）        | ブロードバンド普及部会主催「第4回BB勉強会」<br>(at.カコー桜丘ビル7F会議室)            |
|    | 19日（水）        | 第13回ブロードバンド普及部会   |
|    | 25日（火）        | ビジネス部会主催「ビジネスセミナー『数年後の<br>インターネットの姿をえがく』」(at.フォーラム・エイト) |
|    | 25日（火）        | JAIPA会報誌「JAIPAExpressVol.8」発行                           |
|    | 28日（金）        | 第22回行政法律部会  |
|    | 31日（月）        | 2004年度定時理事会 (at.都市センターホテル)                              |
|    | 31日（月）        | 2004年度定時総会 (at.都市センターホテル)                               |
| 6月 | 01日（火）        | 第30回地域ISP部会   |
|    | 01日（火）        | 行政法律部会主催「『電気通信事業における<br>個人情報保護に関するガイドライン』説明会」           |
|    | 04日（金）        | レンタルサーバ部会主催「標準呼称策定ワーキンググループ」                            |
|    | 05日（土）        | 行政法律部会主催「spamサミット」(at.フォーラム・エイト)                        |
|    | 11日（金）        | 第23回ユーザー部会  |
|    | 11日（金）        | 第10回運営会議  |
|    | 18日（金）        | ビジネス部会主催「ネットワーク検定・資格勉強会」                                |
|    | 22日（火）        | 第18回レンタルサーバ部会   |
|    | 24日（木）～25日（金） | 地域ISP部会主催<br>「第18回地域ISPの集いin大垣」(at.ソフトピアジャパン)           |

- 29日(火) 総務省「電気通信事業における個人情報保護に関する  
ガイドライン」説明会 (at.カコー桜丘ビル 7F 会議室)
- 7月 02日(金) 調査ワーキンググループ  
08日(木) 第31回地域ISP部会  
09日(金) 第11回運営会議  
22日(木) 第23回行政法律部会  
22日(木) ユーザー部会主催「消費者団体との意見交換会」  
27日(火) 第19回レンタルサーバ部会  
28日(水) ブロードバンド普及部会主催「第5回BB勉強会」  
(at.カコー桜丘ビル 7F 会議室)  
28日(水) 第14回ブロードバンド普及部会(at.カコー桜丘ビル 7F 会議室)
- 8月 05日(木) 第32回地域ISP部会  
06日(金) 第0回部会長・副部会長会議  
19日(木) JAIPA サーバ検討委員会
- 9月 01日(水) 第12回運営会議  
03日(金) 第24回行政法律部会  
03日(金) 第20回レンタルサーバ部会  
07日(火) JAIPA サーバ検討委員会  
07日(火) 第1回部会長・副部会長会議  
08日(水) 第33回地域ISP部会  
15日(水) 第15回ブロードバンド普及部会(at.カコー桜丘ビル 7F 会議室)  
15日(水) ブロードバンド普及部会主催「著作権団体懇談会」  
(at.カコー桜丘ビル 7F 会議室)  
16日(木) 調査説明会  
24日(金) JAIPA 会報誌「JAIPAExpressVol.9」発行  
27日(月) 第24回ユーザー部会  
28日(火) 第21回レンタルサーバ部会
- 10月 01日(金) 第25回行政法律部会  
01日(金) 第25回ビジネス部会  
06日(水) レンタルサーバ部会 WG  
07日(木) 第2回部会長・副部会長会議  
08日(金) 第13回運営会議

- 14 日 (木) ~15 日 (金) 地域 ISP 部会主催「第 19 回地域 ISP の集い  
in 那須塩原」(at.ニューホテル那須塩原)
- 21 日 (木) 第 25 回ユーザー部会
- 25 日 (水) 第 22 回レンタルサーバ部会
- 28 日 (木) 2004 年度第 2 回理事会 (at.ルポール麹町)
- 29 日 (金) 第 26 回行政法律部会
- 11 月 02 日 (火) レンタルサーバ部会主催「イベント開催 WG」
- 04 日 (木) 第 34 回地域 ISP 部会
- 05 日 (金) ユーザー部会主催「安全・安心マーク検討 WG」
- 08 日 (月) ブロードバンド普及部会主催「BB 勉強会」  
(at.カコー桜丘ビル 7F 会議室)
- 08 日 (月) 第 16 回ブロードバンド普及部会
- 09 日 (火) ガイドライン作成検討 WG
- 11 日 (木) 第 1 回 spam 問題 WG
- 11 日 (木) 第 3 回部会長・副部会長会議
- 12 日 (金) 第 14 回運営会議
- 25 日 (木) 第 26 回ユーザー部会および第 17 回ブロードバンド普及部会
- 26 日 (金) 第 23 回レンタルサーバ部会 (at.西日暮里)
- 12 月 02 日 (木) 行政法律部会主催「第 12 回法律勉強会 (IW2004  
「インターネット上の法律勉強会」)」(at.横浜パシフィコ)
- 06 日 (月) レンタルサーバ部会主催「イベント開催 WG」
- 07 日 (火) 第 18 回ブロードバンド普及部会
- 09 日 (木) ~10 日 (金) 日韓 ISP 交流会 (at.都市センターホテル他企業訪問)
- 14 日 (火) 第 27 回ユーザー部会
- 15 日 (水) 第 2 回 spam 問題 WG
- 16 日 (木) 第 35 回地域 ISP 部会
- 17 日 (金) 第 4 回部会長・副部会長会議
- 17 日 (金) 第 15 回運営会議
- 22 日 (水) 第 24 回レンタルサーバ部会
- 1 月 14 日 (金) レンタルサーバ部会 WG
- 14 日 (金) 第 5 回部会長・副部会長会議
- 14 日 (金) 第 16 回運営会議
- 18 日 (火) 第 36 回地域 ISP 部会

- 25日(火) ユーザー部会主催 WG
- 25日(火) 第27回行政法律部会
- 26日(水) spam問題WG主催「spamメールへの対策検討勉強会」  
(at.フォーラム・エイト)
- 27日(木) 第25回レンタルサーバ部会
- 28日(金) JAIPA会報誌「JAIPAExpressVol.10」発行
- 28日(金) 常任理事会 (at.ルポール麴町)
- 28日(金) 2005年賀詞交歓会 (at.ルポール麴町)
- 2月 02日(水) 第19回ブロードバンド普及部会
- 08日(火)～09日(水) 地域ISP部会主催「第20回地域ISPの集いin沖縄」  
(at.ホテル西武オリオン)
- 14日(月) 第28回ユーザー部会
- 18日(金) 第6回部会長・副部会長会議
- 18日(金) 第17回運営会議
- 24日(木) 第29回ユーザー部会
- 24日(木) 第26回レンタルサーバ部会
- 25日(金) 第20回ブロードバンド普及部会
- 25日(金) 第28回行政法律部会
- 3月 11日(金) 第7回部会長・副部会長会議
- 11日(金) 第18回運営会議
- 15日(火) 第21回ブロードバンド普及部会
- 17日(木) 第27回レンタルサーバ部会
- 18日(金) 第37回地域ISP部会
- 24日(木) 2004年度第3回理事会 (at.フォーラム・エイト)
- 25日(金) 第29回行政法律部会



## 部会の活動報告

### 1. ビジネス部会

部会長	原 隆志	ネットアンドセキュリティ総研株式会社
副部会長	中野 雄一	株式会社エヌディエス
副部会長	山本 敬介	サイバーエリアリサーチ株式会社

当部会では、いままで会員相互のビジネス活動を支援するための活動を広く行ってまいりました。カバーしている範囲は、セキュリティから次世代ビジネスモデルまで多岐にわたっております。他の部会に割り振れないことはビジネス部会で行って来ました。

上半期は、JAIPA の事業としてインターネット検定を検討することから始めております。

現在幅広く検定を行っているドットコムマスターの現状説明を受け、「情報セキュリティ教育・資格認定」、「CompTIA 認定資格」と講師を招き、ネットワーク検定・資格勉強会を開きました。

また、当部会において、「ビジネス」という文言での活動の括りが、協会の活動変遷の中で、意味合いが薄れてきたこと、部会活動、組織の活性化のために、部会組織の見直しを提案して、ビジネス部会のいったん活動を中止いたします。

#### ■ 部会開催 ■

##### 第 23 回 (2004/04/15)

「2003 年度活動報告、2004 年度活動計画、「数年後のインターネット利用環境に関する調査研究」発表会 他」

##### 第 24 回 (2004/05/13)

「インターネット検定、『数年後のインターネット利用環境に関する調査報告』発表会 他」

##### 第 25 回 (2004/10/01) 「部会の今後」

#### ■ 勉強会 ■

##### (2004/5/13) インターネット検定勉強会 (ドットコムマスター)

日時：2004 年 5 月 13 日 (木) 16:30-18:00

場所：JAIPA 事務局内会議室

内容：ドットコムマスターを含むインターネットに関する能力検定について

##### (2004/6/18) ネットワーク検定・資格勉強会

日時：2004 年 6 月 18 日 (金) 16:30 - 18:30

場所：JAIPA 事務局内会議室

内容：「情報セキュリティ教育・資格について」

講師 情報セキュリティ教育・資格アライアンス 持田 啓司 氏

SEA/J はセキュリティベンダ中心とした9社が参加、セキュリティ教育のアライアンスで、セキュリティ関連の教育と認定を行っている。

「CompTIA 認定資格の役割と活用事例」

講師 CompTIA 日本支局：事務局次長 板見谷 剛史 氏

CompTIA 認定資格は、各業務での現在の顧客環境を理解し、最適な環境へと導く対応能力を評価するもの。

## 2. ユーザー部会

部会長	河内 勝士	ドリームネット株式会社
副部会長	浅井 竜一	株式会社 NTTPC コミュニケーションズ
副部会長	林 俊二	横河キューアンドエー株式会社

当部会では、インターネットを利用するユーザーに対してインターネット利用方法の啓蒙活動やトラブル時の判断指針の提示等インターネットを楽しく、正しく利用していただくための活動を行っています。本年度の主な活動は次のとおりです。

### (1) 消費者団体との意見交換会の開催

社団法人全国消費生活相談員協会 関東支部の方々と意見交換会を行いました。直接消費者の相談を受けている方々との懇談会は、事業者として参考になりましたが、消費者や相談員の方々にも啓発が必要と感じました。消費者のために相互に情報交換などが出来るように年1回は意見交換会を行いたいと思っています。

### (2) 「インターネットを楽しむために」の更新

初心者向けの「インターネットを楽しむために」の Web サイトの内容の検討を行いました。主な検討内容は、①最近社会問題になっているフィッシング等のインターネット利用上の啓発内容の充実、②利用上の注意点だけでなく、インターネットの楽しさ、便利さ及び出来ること等利用内容の充実。

日々新しいウイルスの発生や、フィッシング等のトラブルが発生して、せっかく便利で楽しいインターネットが生活に必要なツールとしてあるのに、インターネット自体をしない方がトラブルに巻き込まれなくていいというようなマイナスの意見も聞かれるようになってしまっています。これらの見直しにより「インターネットを楽しむために」を楽しい雰囲気にし、内容を充実させていきます。

また、今年度は会員向けに Web サイトに対しての要望や意見についてアンケートを実施しました。結果については、協会の Web サイトに掲載済みです。今後も継続して定期的に会員の意見を聞き反映する考えです。

### (3) 安全・安心マークの審査項目の検討

インターネットの利用環境の変化に合わせた審査項目の検討を当部会で担当していますが、2005年4月より完全施行されることになった「個人情報保護法」に関する審査項目の新設の内容を検討しました。審査項目の大幅な追加変更となりました。

さらに「上位プロバイダーを有する事業者に関する安全・安心マーク審査基準」が追加されました。

#### ■部会開催■

##### 第22回 (2004/04/22)

「2003年度活動報告、2004年度活動計画、安全・安心マーク取得手順書の作成、副部会長 他」

##### 第23回 (2004/06/11)

「インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会、個人情報保護法ガイドライン説明会、消費者団体との意見交換会、Web サイト『インターネットを楽しむために』更新 他」

##### 第24回 (2004/09/27)

「2004年度活動計画の確認、Web サイト「インターネットを楽しむために」更新、安全・安心マークの広報、消費者団体との意見交換会 他」

##### 第25回 (2004/10/21)

「他部会との連携について、Web サイト「インターネットを楽しむために」の更新について、安全・安心マークパンフレット審査項目とパンフレット作成 他」

##### 第26回 (2004/11/25)

「Web サイト『インターネットを楽しむために』更新 他」

##### 第27回 (2004/12/14)

「Web サイト『インターネットを楽しむために』更新 他」

##### 第28回 (2005/2/14)

##### 第29回 (2005/2/24)

「Web サイト『インターネットを楽しむために』更新、本年度部会活動報告、次年度部会活動計画の検討 他」

#### ■意見交換会■

(2004/07/22) 意見交換会 「全国消費生活相談員協会との意見交換会」

### 3. 行政法律部会

部会長	弘灰 和憲	株式会社ぷららネットワークス
副部会長	原田 謙一	東芝情報システム株式会社

当部会では、インターネットプロバイダーに係わる諸問題の法整備等に関して、行政等への意見具申や協会会員への情報提供などを活動の目的としています。

本年度は、ここ数年国内、海外とも問題になっている迷惑メールについて取り組んでいます。具体的な取り組み内容は、①総務省消費者行政課との意見交換会、②「spam サミット」の開催などです。「spam サミット」は、事業者だけでなく一般の方々も交えてパネルディスカッションを実施、多数の参加があり活発な意見交換がなされました。今後も機会があれば続けたいと思っています（レポートに関しては、協会のサイトに案内があるのでご覧下さい）。

この spam サミットを開催したことにより、株式会社インターネットイニシアティブ様から「送信者認証技術動向」についての現状をご説明いただくなど、その後の法律面、技術面での勉強会につながりました。さらに日本でも phishing 行為が活発化してきており、ヤフー株式会社様より被害拡大阻止に向けた協力依頼がありました。

2005 年 4 月の「個人情報保護法」の施行にさきだち「電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン」が改訂されたため、会員向けに説明会を行っています。

12 月 2 日に「Internet Week 2004」（横浜パシフィコ）において本年で 5 回目となる「インターネット上の法律勉強会」を開催しました。午前の部では、現在ネット上で起こっている迷惑行為、犯罪的行為についての最新情報の提供を目的としたセミナーを実施しました。午後のパネルディスカッションでは、それらへの対応に苦慮しているプロバイダーの現状について具体例をもとに紹介、法律的なアドバイスにとどまらず、実務的対応についても議論を行いました。集客面では昨年に引き続き午前、午後とも 100 名以上と、期待通りの集客が出来、参加者アンケートの結果も概ね好評でした。

#### ■spam サミット開催状況■

<開催日・場所>

・6 月 5 日（土）渋谷 フォーラム 8

<内容>

・講演：迷惑メール対策法の現状と今後

総務省 総合通信基盤局 消費者行政課  
課長補佐 渋谷 闘志彦 氏

・パネルディスカッション：

「迷惑メールと ISP の対策の現状」

「迷惑メールと利用者の対応」

「迷惑メール撲滅のために今後すべきこと」

（パネラー）

総務省 総合通信基盤局 消費者行政課

課長補佐 渋谷 闘志彦 氏

WEB110 運営事務局 吉川 誠司 氏

迷惑メール撲滅私的調査会 代表 高崎 真哉 氏

NTT コミュニケーションズ株式会社 統合 IP サービス部

マーケティング部門 担当課長 甲田 博正 氏

エスアールエス・さくらインターネット株式会社

代表取締役 田中 邦裕 氏

ディーシーエヌ株式会社 代表取締役 鎌倉 忍 氏

EditNet 株式会社 代表取締役 野口 尚志 氏

(司会)

株式会社ネットフォレスト 代表取締役 高橋 佑至 氏

## ■InternetWeek2004 における「インターネット上の法律勉強会」開催状況■

<開催日・場所>

・12月2日(木) パシフィコ横浜 501号室

<内容>

### 【午前の部】

・セミナー

1.Web サイトに対する DDoS 攻撃に関する取組みと技術の限界

Telecom-ISAC Japan

企画調整部 副部長 小山 覚 氏 (NTT コム)

ステアリングコミティメンバ 齋藤 衛 氏 (IIJ)

(社) コンピュータソフトウェア著作権協会 (ACCS) 葛山 博志 氏

2.ネット上の著作権問題

(社) コンピュータソフトウェア著作権協会 (ACCS) 葛山 博志 氏

3.Phishing の現状と対策

警察庁サイバーテロ対策技術室 伊貝 耕 氏

### 【午後の部】

・ パネルディスカッション

「ネット上の迷惑行為に耐え忍ぶ ISP〜一体いつまで？」

パネラー：さくら共同法律事務所 弁護士 荒竹 純一 氏 (講演有り)

警察庁サイバーテロ対策技術室 伊貝 耕 氏

EditNet (株) 野口 尚志 氏

ディーシーエヌ (株) 鎌倉 忍 氏

NTT コミュニケーションズ (株) 甲田 博正 氏

GMO ホスティングアンドテクノロジーズ (株) 大澤 貴之 氏  
司会： (株) ネットフォレスト 高橋 佑至 氏

■部会開催■

第 21 回 (2004/04/21)

「電気通信事業分野におけるプライバシー情報に関する懇談会、2003 年度活動報告と 2004 年度活動計画、spam サミット、迷惑メールに関する懇談会 他」

第 22 回 (2004/05/28)

「spam サミット開催、『電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン』改定案の考え方、『Internet Week 2004』開催」

第 23 回 (2004/07/22)

「spam サミット開催状況説明、迷惑メール対策に関する課題、InternetWeek2004 他」

第 24 回 (2004/09/03)

「phishing 対策、電気通信事業分野におけるプライバシー情報に関する懇談会、迷惑メール対策に関する技術交流会、特定電子メール見直しに係る研究会への参加依頼、InternetWeek2004 他」

第 25 回 (2004/10/01)

「Internet Week 2004 他」

第 26 回 (2004/10/29)

「Internet Week 2004、総務省開催の迷惑メールへの対応の在り方に関する研究会 他」

第 27 回 (2005/01/25)

「Internet Week 2004 開催、研究会参加、今後の部会活動 他」

第 28 回 (2005/02/25)

「来年度の部会活動について 他」

第 29 回 (2005/3/25)

「来年度部会活動と予算について 他」

■打合せ■

(2004/11/19) 「Internet Week 2004 午後の部パネルディスカッション事前打合せ」

**4. 地域 ISP 部会**

部会長	立石 聡明	有限会社マンダラネット
副部会長	高橋 佑至	株式会社ネットフォレスト
副部会長	鎌倉 忍	ディーシーエヌ株式会社

- ・ 地域 ISP 部会の各参加者は、地理的に離れているため普段顔を合わせることがないので、メーリングリストでの活動が中心となっています。しかし、それぞれの地域性を生かした活動や、困ったことなどの意見交換をする場合には、やはり顔を合わせての会合は必要であると考えております。ネットワーク上の交流もさることながら相手を知って初めてやりやすくなるというのも現状です。よって定期的に「地域 ISP の集い」を開催し、会員相互の情報交換や懇親の場を提供しています。また、協会活動を広く知らせ、会員獲得の一助となることも目的としています。
- ・ 地域のプロバイダーの集まりとして毎月会議を行い、すでに 37 回の部会を開催しています。メーリングリストでの参加も活発であるが、会員相互の情報交換や懇親の場を提供するのが目的で始まった「地域 ISP の集い」も本年度で 20 回を終えました。
- ・ 本年度は、「地域 ISP の集い」を岐阜県大垣、那須塩原、沖縄で開催。その時期の話題（spam、フィッシング）などを盛り込み地域 ISP が今後対応すべきこと、生き残り策等をディスカッションしました。また、JAIPA 会議室にて総務省の「ブロードバンド・ゼロ地域 脱出計画」として、総務省 高度通信網振興課の方を招いて説明をいただき、意見交換も行いました。

#### ■地域 ISP の集い■

それぞれの集いのレポートについては、JAIPA ホームページにて掲載、または掲載予定です。

##### ➤ 「第 18 回地域 ISP の集い in 大垣」

###### 【開催日・場所】

2004 年 6 月 24 日（木）14：00～25 日（金）13：30

財団法人ソフトピアジャパン

###### 【内容】

6 月 24 日（木）

###### 1. 講演「インターネットを取りまく動向」

総務省 データ通信課長 新堀修己氏

###### 2. 講演「岐阜県での IX の試み」

ジーシーアイエックス株式会社 伊藤義仁氏

###### 3. 「NPO ふじのくに情報ネットワーク機構の設立と静岡 IX 構想」

NPO ふじのくに情報ネットワーク機構 古郡龍司氏

###### 4. パネルディスカッション

「地域に根ざすネットワークづくり」

ーひとりひとりの情報発信に学術、行政、

そしてISPはどう役に立てるかー

パネラー：

(有) マンダラネット 立石聡明氏 (司会)

岐阜県知事公室情報政策課 川野真稔氏

GCIX (株) 伊藤義仁氏

(株) イプリオ 石田卓也氏

(有) ナインレイヤーズ 菊池豊氏

(株) ネットフォレスト 高橋佑至氏

6月25日 (金)

1. パネルディスカッション (前日の続き)、総括

【参加者】

24日 40名      25日 27名

➤ 「第19回地域ISPの集い in 那須塩原」

【開催日・場所】

10月14日 (木) 14:30~15日 (金) 12:00

ホテルニュー塩原

【内容】

10月14日 (木)

1. アライアンスセミナー

2. 講演「電気通信事業者における個人情報保護に関するガイドライン」

(質疑応答含む)

関東総合通信局 情報通信部 電気通信事業課長 大野 氏

3. パネルディスカッション

spamの動向と対策 (地域ISPとして)

インターネットにおけるモラルについて

(子どもとインターネット・インターネット安全教室 (仮) 他)

10月15日 (金)

1. WSIS (インターネットガバナンスについて)

ハイパーネットワーク社会研究所 副所長 会津 泉 氏

【参加者】

14日 30名      15日 22名

➤ 「第20回地域ISPの集い in 沖縄」

【開催日・場所】

2月8日 (火) 13:00~ 9日 (水) 12:00



ホテル西武オリオン

【内容】

2月8日（火）

1. 講演 「個人情報保護に関する法律」と  
「電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン」  
総務省総合通信基盤局 電気通信事業部 消費者行政課  
企画係長 伊藤 真澄 氏
2. 安全安心マーク審査項目改訂について  
事務局長代理 立石 聡明 氏
3. アライアンスセミナー  
株式会社 IRI コミュニケーションズ  
トレンドマイクロ株式会社
4. spam 問題勉強会
  - ・迷惑メール対策調査経過報告
  - ・spam 技術勉強会

2月9日（水）

1. パネルディスカッション
  - ・ spam 関連
  - ・ 地域 ISP 経営研究ワーキンググループ
  - ・ インターネット安全安心教室

【参加者】

8日 34名 9日 25名

■ 共同利用サービス ■

規模が小さい ISP などにとって、1社では負担の大きいサービスを共同で行っていません。

- ニュースサーバの共同利用サービスの継続。  
ニュースサーバは管理負担が大きい割に、利用しているユーザーが少なく、1社ごとにニュースサーバを構築するとトラフィックの負担なども大きい。
- PAS&CPA サービスの共同利用新規サービスの継続  
会員数が少ない ISP では AirH<sup>®</sup>、cdmaOne のサービスを提供すると固定費用の負担が大きい。
- 海外ローミングサービスの共同利用サービスの継続  
海外ローミングサービスは、利用者数の割に1社では固定の初期費用が大きく、サービスの提供を受けることが大きな負担になる。

## ■ 部会開催 ■

第 29 回 (2004/04/23)

「2003 年度部会活動報告案、2004 年度部会活動計画、地域 I S P の集い i n 大垣、  
ニュースサーバ設置、PAS&CPA と iPass 他」

第 30 回 (2004/06/01)

「地域 I S P の集い i n 大垣、News サーバ設置、PAS&CPA と iPass、blog 他」

第 31 回 (2004/07/08)

「地域 ISP の集い in 大垣開催報告、次回の集い、レンタルサーバ部会との連携  
他」

第 32 回 (2004/08/05)

「次回地域 ISP の集い 他」

第 33 回 (2004/09/08)

「次回地域 ISP の集い 他」

第 34 回 (2004/11/04)

「地域 ISP の集い in 那須塩原開催報告、次回地域 ISP の集い、PAS+CPA、ISP  
向けのウイルスチェックサービス 他」

第 35 回 (2004/12/16)

「次回『地域 ISP の集い in 沖縄』、spam 問題ワーキンググループ、pas+cpa と ipass

第 36 回 (2005/01/18)

「『全国均衡のあるブロードバンド基盤の整備に関する研究会』中間報告、『地域  
ISP の集い in 沖縄』開催、PAS+CPA サービス、地域 ISP 経営研究 WG の発足 他」

第 37 回 (2005/03/18)

「『地域 ISP の集い in 沖縄』開催報告、地域 ISP 経営研究会 WG について、来年  
度の部会運営について」

## 5. ブロードバンド普及部会

部会長	尾山 幸洋	日本電気株式会社
副部会長	前川 祐賀子	NTT コミュニケーションズ株式会社
副部会長	黒澤 健司	KDDI 株式会社

当部会は、ブロードバンド利用環境の普及・拡大に伴い、インターネットを安心・安全  
に利用できる利用環境を整えて行くことを目的としております。

上半期に、ブロードバンド関連テーマである「サイバー犯罪と対策」、「KDDI の F T  
T H 戦略商品」、「インターネット・バックボーンの現状と課題」として勉強会を会員向け  
に行いました。これらに関連する議論を通じて「ISP でのトラヒック逼迫問題」を取り

上げて検討することとなり、このトラヒックの大部分を占めるのが音楽や映像の不正複製コンテンツの流通トラヒックであることが分かり、著作権団体との懇談会も開催しました。

一見、ブロードバンド普及部会が著作権団体と・・・と思いがちですが、P2P、WinMX、Winnyを利用する一部の会員が不正複製流通トラヒックでISP基幹帯域の半分以上も占有し、他の会員に迷惑をかけ、その苦情がISPにくるといった悪循環を発生しており、同時にコンテンツの不正複製流通も拡大しており、ここに両者の共通問題があります。この問題に対し「P2Pの現在と未来について」として吉備大学より講師を招いて勉強会も開きました。

そして、著作権関係者との懇談会で、違法コピー流通（音楽ソフトや映像ソフトの著作権を無視した複製・流通）やP2Pの勉強会を経て問題点が一致し、なんらかの対策が双方で必要であると認識したので当協会で「著作権関係の啓発Web」を作成することになりました。インターネットを便利に楽しく使ってもらう、インターネットはこんな事が出来るというのを全面に出し、でもこれをしたら違反、犯罪だと言うことを利用者に啓発して行くのが目的です。今後もブロードバンドの普及に関し様々なテーマを取り上げて検討していく所存です。ご支援ご協力を宜しくお願い致します。

## ■勉強会■

### 2004/04/06 「サイバー犯罪と対策」

講師：警察庁情報技術犯罪対策課課長補佐 佐藤隆司 氏

#### ・サイバー犯罪の現状

インターネット利用者の動向

サイバー犯罪の定義とその特性

警察におけるサイバー犯罪の分類

サイバー犯罪検挙状況と事例

サイバー犯罪等相談受理件数推移と内容

#### ・警察による各種対策

体制、法整備、産業界等との連携、広報啓発、国際協調

#### ・サイバー空間における最近の問題点

ウイルス

情報提供に関する問題点

個人情報・機密情報の漏洩対策と内容

### 2004/05/19 「KDDIのFTTH戦略商品」

「KDDI光プラス」のサービス概要と展開について

講師：KDDI株式会社 圓谷道成 氏

#### ・光プラスとは

#### ・ワンストップサービスを実現するためのアクセス方法

- ・緊急通報、ナンバーポータビリティを実現した「光プラス電話」
- ・放送コンテンツの提供と展開

2004/07/28 「インターネット・バックボーンの現状と課題」について

講師：総務省 データ通信課 秋本 芳徳 氏

- ・我が国におけるブロードバンドの普及状況
- ・e-Japan 戦略Ⅱによる戦略の進化
- ・我が国のバックボーンの現状
- ・将来的なトラフィック増加への対応策
- ・トラフィック増加に対応するためのネットワークの増強と技術開発
- ・トラフィック制御と品質保証
- ・トラフィック分散とネットワーク形態
- ・障害連鎖防止
- ・総括

2004/11/08 「P2Pの現在と未来について」

・吉備国際大学 助教授 大谷卓史 氏

#### ■意見交換会■

(2004/09/15) 16:00 ～18:00

著作権団体 下記4団体との懇談  
 社団法人音楽著作権協会  
 社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会  
 社団法人日本レコード協会  
 ネットワーク音楽著作権協議会

出席者 18名

#### ■部会開催■

第12回 (2004/04/06)

「今後の部会の進め方と今期活動方針、2003年度活動報告、部会長の選任と副部会長の指名、勉強会の企画」

第13回 (2004/05/19)

「活動の中心となるテーマ」

第14回 (2004/07/29)

「インターネット・バックボーンの現状と課題について講演と意見交換会」

- 第 15 回 (2004/09/15)  
「著作権団体懇談会での討議内容、意見交換 他」
- 第 16 回 (2004/11/08)  
「勉強会『P2P の現在と未来について』の講演終了後…』」
- 第 17 回 (2004/11/25)  
「Web サイト『インターネットを楽しむために』更新 他」
- 第 18 回 (2004/12/07)  
「著作権関係の Web 作成 他」
- 第 19 回 (2005/02/02)  
「著作権関係の Web 作成、今後の部会 他」
- 第 20 回 (2005/02/25)  
「著作権関係の Web 作成、今後の部会 他」
- 第 21 回 (2005/3/15)  
「著作権関係の Web 作成、今後の部会 他」

## 6. レンタルサーバ部会

部会長	青山 満	グローバルメディアオンライン株式会社
副部会長	西 紀之	株式会社ヒューメリア
副部会長	村越 裕之	コスモメディア株式会社

当部会は、インターネット業界でも比較的新しい業態なので、用語も含めて浸透していない部分が多い。その課題に対して徐々にわかりやすくし、個人でもドメインを取得し活用出来るような流れを作りたいと思っております。インターネットを楽しく、使いやすくなるようにして行くことを考えています。

本年度は、ホスティングサービスについて初心者向けに用語の解説をしたり、一般的なサービスによる表記の一覧を公表、一般ユーザーがホスティングサービスを受けやすいような、正しく理解できるような Web ページを作成しました。

次年度に向けてレンタルサーバ部会メンバーが実行委員会となり、ホスティング事業者とドメイン関連事業者を一同に集め、ベンダーのセミナー、展示スペースを設けるようなイベントを計画中ですので、当協会もセミナー枠を確保し、今後のレンタルサーバ事業の展望と最近特に問題になっている迷惑メール、セキュリティ関係についてパネルディスカッションを行う予定です。

### ■ 部会開催 ■

第 16 回 (2004/04/20)

「2003 年度活動報告と 2004 年度方針、ICANN クアラルンプール、標準呼称案  
他」

第 17 回 (2004/05/18)

「ICANN クアラルンプール参加、標準呼称案 他」

第 18 回 (2004/06/22)

「標準呼称、ICANN クアラルンプール 他」

第 19 回 (2004/07/27)

「Web 案のたたき台、ICANN クアラルンプール、イベント開催案 他」

第 20 回 (2004/09/03)

「Web、イベント 他」

第 21 回 (2004/9/28)

「Web、イベント 他」

第 22 回 (2004/10/25)

「Web 作成、イベント開催 他」

第 23 回 (2004/11/24)

「イベント、Web 作成 他」

第 24 回 (2004/12/22)

「イベント開催について」

第 25 回 (2005/1/27)

「ホスティング事業者 Web 制作、イベント開催 他」

第 26 回 (2005/2/24)

「イベント開催について、現地調査 他」

第 27 回 (2005/3/17)

「イベント参加パネルディスカッションの内容検討 他」

#### ■ WG 開催 ■

2004/06/04 「標準呼称策定ワーキンググループ」

2004/10/06 「イベント開催ワーキンググループ」

2004/12/06 第 2 回 「イベントについて」

2005/01/14 第 3 回 「ホスティング事業者の集い 2005 他」